

気候情報

2010年4月の日本の天候

- 全国的に日照時間がかなり少なく、東・西日本では降水量がかなり多かった
- 東・西日本では気温がかなり低かった
- 関東地方を中心に記録的に遅い雪

4月の天気概況

前線を伴った低気圧が日本付近を頻繁に通過したため曇りや雨の日が多く、全国的に日照時間がかなり少なかった。また、東・西日本では降水量がかなり多かった。北・東・西日本では、前半は低気圧が1～2日おきに通過したためその前後で気温の日々の変動が大きくなった一方、後半は4月としては強い寒気が断続的に流れ込んだため気温が平年を大幅に下回った。特に、東・西日本では月平均気温がかなり低くなった。

上旬：本州付近を高気圧と低気圧が交互に通過した。北・東・西日本では2～3日の周期で天気が変わるとともに、気温の日々の変動が大きかった。2日には前線を伴った低気圧の影響で、関東地方を中心に大荒れの天気となった。沖縄・奄美では前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多かった。

中旬：高気圧に覆われて晴れた日は全国的に少なく、低気圧や前線の影響により曇りや雨の日が多かった。中頃にはこの時期としては非常に強い寒気が日本付近に流れ込んだこともあって、全国的に顕著な低温となった。17日には、顕著な低温下に本州の南海上を低気圧が通過したため関東甲信地方から東北地方南部にかけての広い範囲で降雪および積雪を観測し、東京・横浜・熊谷・前橋・宇都宮・甲府では41年前の1969年に観測した最も遅い降雪の記録に並んだ。

下旬：本州付近を高気圧と低気圧が交互に通過し、北・東・西日本では4～5日の周期で天気が変わった。また、この時期としては強い寒気が流れ込んだため、気温がかなり低くなった。沖縄・奄美では前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多かった。

4月の気候統計

月平均気温：東日本と西日本でかなり低く、北日本

で低かった。東北地方、関東甲信地方を中心に平年を1℃以上下回ったところが多く、2℃以上下回ったところもあった。沖縄・奄美では平年並だった。

月降水量：東日本と西日本でかなり多く、北日本で多かった。沖縄・奄美では平年並だった。

月間日照時間：全国的にかなり少なく、平年の80%を下回ったところがあった。

(気象庁観測部統計室)

4月の記録(1位更新のみ)

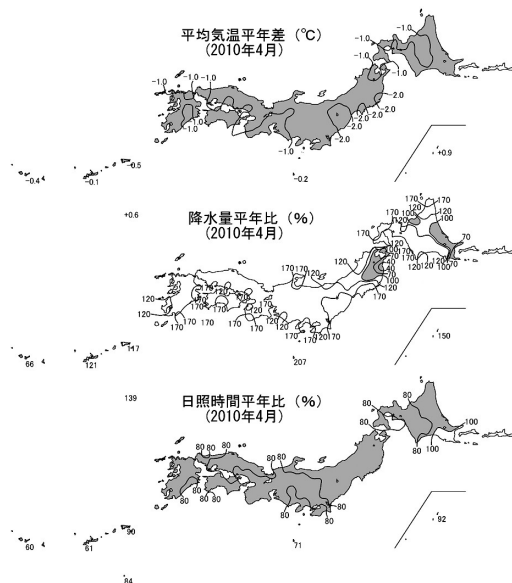
・月降水量多い方から(mm)

白河 207.0 小名浜 374.0 水戸 230.5
網代 401.5 館山 320.5 三宅島 497.5
潮岬 475.0

・月間日照時間少ない方から(時間)

浦河 129.5 大船渡 112.8 若松 121.8
盛岡 121.6 宮古 129.3 仙台 131.1
白河 120.9 小名浜 124.9 新潟 122.2

2010年4月の平年差(比)図



注) 陰影の部分は、平年より低い(少ない)地域を示す。